

スタディ・ドッグ・スクール® ペットドッグトレーナー育成コース 授業内容一覧表

座学 (10:00~13:00)						
授業日程	回	座学科目(3h/回)	クラス名			
			ペットドッグトレーナー	パピートレーナー	子犬の幼稚園	スキルアップ
4/7	1	ペットドッグトレーナーの重要性 Mission Statement	○	○	○	○
4/14	2	犬の行動特性	○	○	○	○
4/21	3	犬種による行動特性の違い・犬の感覚世界	○	○	○	○
4/28	4	犬の生理学・犬の行動発達	○	○	○	○
5/12	5	犬の行動発達・犬のコミュニケーション方法	○	○	○	○
5/19	6	動物の学習原理とトレーニングへの応用①	○	○	○	○
5/26	7	動物の学習原理とトレーニングへの応用②	○	○	○	○
6/2	8	犬の衛生管理	○	○	○	○
6/9	9	飼育環境の設定方法	○	○	○	○
6/16	10	犬の問題行動 概論	○	○	○	○
6/23	11	指導スキル・トレーニングアイテム	○	○	○	○
6/30	12	動物法規・犬の問題行動の修正方法	○	○	○	○
7/7	13	犬の問題行動の対処の概論	○	○	○	○
7/14	14	犬の問題行動の対処の各論①	○	○	○	○
7/21	15	犬の問題行動の対処の各論②	○	○	○	○
7/28	16	飼い主指導のスキルアップ※ ヒトと犬の絆	○	○	○	○
8/4	17	効果的なホームページ作成※ マーケティング戦略	○	○	○	○
8/18	18	経営法務・創業※ 獣医師がドッグトレーナーに求めること※ (14~15時予定)	○	○	○	○
8/25	19	グループレッスンロールプレイ①	○	○	○	○
9/1	20	グループレッスンロールプレイ②	○	○	○	○
9/8	21	カウンセリングロールプレイ	○	○	○	○
9/15	22	筆記・実技試験	○	○	○	○
9/29	23	修了式	○	○	○	○

※外部講師による授業

実技 (14:00~17:00)						
授業日程	回	実技科目(3h/回)	クラス名			
			ペットドッグトレーナー	パピートレーナー	子犬の幼稚園	スキルアップ
4/7	1	犬同士のコミュニケーションで見るべきポイント	○	○	○	○
4/14	2	人に意識を向けるためのトレーニング	○	○	○	○
4/21	3	苦手なものを克服するための拮抗条件づけ	○	○	○	○
4/28	4	健康管理方法	○	○	○	○
5/12	5	歩行トレーニングの基本	○	○	○	○
5/19	6	ハウスに長時間入っているトレーニング	○	○	○	○
5/26	7	運動のさせ方(遊び方)と噛み付きの抑制	○	○	○	○
6/2	8	歩行トレーニングの発展	○	○	○	○
6/9	9	足元で大人しくするコマンドトレーニング	○	○	○	○
6/16	10	ゲームを取り入れたトレーニング	○	○	○	○
6/23	11	言葉を聞き分ける弁別トレーニング	○	○	○	○
6/30	12	犬の健康管理に必要なトレーニング	○	○	○	○
7/7	13	強い刺激を使ったトレーニング	○	○	○	○
7/14	14	誘惑物に出会った時の対処	○	○	○	○
7/21	15	様々な環境下でのトレーニング	○	○	○	○
7/28	16	ノーリードでのコントロール	○	○	○	○
8/4	17	他人の指示に従うトレーニング	○	○	○	○
8/18	18	クリックートレーニングの原理について	○	○	○	○
8/25	19	クリッカーを使ったシェーピング	○	○	○	○
9/1	20	クリッカーを使ったジェンドリングトレーニング	○	○	○	○
9/8	21					
9/15	22	筆記・実技試験	○	○	○	○
9/29	23	修了式	○	○	○	○
選択実習 ※()内の規定時間数以上を受講してください。			①グループレッスン実習 (40h以上) ②動物病院パピークラス実習 (4h以上) ③問題行動カウンセリング実習 (12h以上) ④幼稚園実習 10日間以上 (平日9時~19時)	①パピークラス実習 (18h以上) ②動物病院パピークラス実習 (8h以上)	幼稚園実習 10日間以上 (平日9時~19時)	○

授業内容が変更になる場合があります。